らくちんファンド

追加型投信／内外／株式／ファンド・オブ・ファンズ

最終運用報告書（全体版）

第13期（信託終了日 2020 年 9 月 25 日）

作成対象期間（2020 年 2 月 26 日～2020 年 9 月 25 日）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式／ファンド・オブ・ファンズ
信託期間	信託の併合に伴い、2020 年 9 月 25 日をもちましてこの信託を終了いたしました。（設定日 2008 年 4 月 24 日）
運用方針	投資家の方々の長期的な資産形成のお手伝いをさせていただくことを目的とし、複数のファンドに分散投資を行い、信託財産の成長を計ることを目標として運用を行います。
主要投資対象	主として有価証券に投資する投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の 50%未満とします。ただし、約款又は規約等においてファンド・オブ・ファンズにのみ取得されることが定められている投資信託証券については制限を設けません。 ③外貨建資産への投資には制限を設けません。 ④株式への直接投資は行いません。 ⑤デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案し決定します。（ただし、分配を行わないことがあります。）当ファンドは分配金再投資専用とします。

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、約款の規定に基づき、当ファンドを消滅ファンドとするファンド併合を行うことを決定し、2020 年 9 月 28 日にコドモファンドに併合いたしました。

つきましては、信託終了日までの運用状況をご報告申し上げます。

今後は存続ファンド「コドモファンド」にて、皆さまの長期投資の充実のため、努めて参りますので、より一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

clover asset management

■お問合せ先
クローバー・アセットマネジメント株式会社
〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目 3-4　京橋日英ビル 3 階
[ホームページ] https://www.clover-am.co.jp
[電話] 03-6262-3923 / [通話料無料ダイヤル] 0800-5000-968
[営業時間] 9:00～17:00（土日祝日・年末年始を除く）

運用担当者の紹介

らくちんファンドは、さまざまなジャンルの実業経験者と金融専門家が、それぞれの経験を活かしファンド運営を行っています。週一回の運用会議と月一回の投資政策委員会は、東京⇔ジュネーブのネット会議となります。グローバルなネットワークに基づいた独特の視点は、数ある国内ファンドの中でもユニークなものであると自負しております。

■代表取締役社長　運用部長

多根　幹雄

スイス、ジュネーブに 1999 年から 9 年間駐在し、グループ企業の資金運用を担当してきました。その間、多くのプライベートバンクやファミリーオフィスからの情報により、世界 18 カ国 100 を超えるファンドマネージャーを訪問。実際投資を行う中で、良いファンドを見極める選択眼を磨くことが出来ました。また当時築いたスイスでのネットワークが現在の運用に大いに役立っています。

また、大手のメガネ専門店チェーンの役員として実際の企業の盛衰も経験し、どんな時に組織が良くなり、また悪くなるかを身をもって体験しました。そこから、どんな企業やファンドにも旬や寿命があるというのが持論です。その為、常に新しいファンドを発掘し、旬のファンドに入れ替えを行うことで、長期で高いパフォーマンスを目指しています。

■専務取締役　運用担当

磯野　昌彦

さわかみ投資顧問株式会社（現さわかみ投信株式会社）のスタートアップメンバーとしての 2 年間の経験他、グループ企業の IR 担当（インベスター・リレーションズ、投資家とのコミュニケーションをする仕事です）を 10 年間にわたって担当。評価される企業側として、ファンドマネージャーやアナリストから厳しい質問を受ける立場でしたが、当時、「この人は手ごわい」「この人は勉強不足」などと、各人を個別評価することで、どんなファンドマネージャーやアナリストが優秀かを見極める力がつきました。今は逆の立場で厳しい目でファンドを評価しています。

■取締役　運用担当

峯岸　秀孝

かつて 1980 年代パリ在住の時から、実務と並行してグループ会社創業オーナーの秘書として、一緒に多くの国々を廻り様々な人と出会い、貴重な体験をすることが出来ました。また 2000 年に金融のメッカ、スイスのジュネーブに赴任後は、世界各国のファンドマネージャーを訪問、実際に投資にも携わってきました。そして 2008 年のリーマンショックによる急転直下、奈落の底への暗夜行路。地獄の顔もチラッと垣間見ました。今にして思えばこれら諸々の経験が、本物のファンドを見極めるのに随分と役立ってくれていると思います。

現在はグループ会社のジュネーブ・オフィスに在籍しており、ヨーロッパを中心とする新規ファンドの開拓を行うと共に、投資政策の会議にネットシステムを通じて積極的に参加。現地ヨーロッパで肌で感じる独自の視点を提供しています。

■チーフ・ストラテジスト

樋口　恭信

1959 年にジュネーブに渡り、現在もスイス在住。1982 年から野村證券の債券トレーダーとして東京、ロンドンで勤務した後、アジアファンドやボンドファンドの運用に従事。1996 年からスイスのピゲ銀行にて国際分散投資ファンド、ヘッジファンドのファンド・オブ・ファンドや、日本株式ファンド、インカム・ファンドなど幅広い商品の運用に従事し、その経験を銀行の資産運用部門でも活かしてきた金融のスペシャリスト。世界の流れが変化し、規制が強化される中で運用の仕方も変わってきている。変化が生まれるということは新たな機会が生まれるということ。それも楽しみです。

■運用部　アナリスト

韓　栄淑

2005 年よりみずほ証券香港にて、香港と台湾の機関投資家向けの日本株営業に従事。2007 年に東京に戻り、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券にてエコノミストとして日本経済の分析に携わる。資産管理会社、マッキンゼーを経て、2018 年よりクローバー・アセットマネジメントにて運用部アナリストとして勤務。刻一刻と変化する世界経済の動きを、金融市場を通してより身近に感じられることがこの仕事の最大の魅力だと思います。これまでの経験をファンド運用に活かしていけたらうれしいです。

最近5期の運用実績

決　　算　　期	基準価額			ベンチマーク(参考指数等)		投資信託受益証券組入比率	投資証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率		期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
9期　2017年2月27日	14,900	0	17.0	－	－	89.4	－	809
10期　2018年2月26日	17,345	0	16.4	－	－	87.2	5.5	930
11期　2019年2月25日	16,445	0	△5.2	－	－	63.8	19.5	916
12期　2020年2月25日	18,456	0	12.2	－	－	50.7	18.7	1,054
(信託終了日) 13期　2020年9月25日	18,423	0	△0.2	－	－	80.7	－	1,074

(注1)基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注2)当ファンドは、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当期中の基準価額等の推移

年　月　日	基準価額		ベンチマーク(参考指数等)		投資信託受益証券組入比率	投資証券組入比率
		騰落率		騰落率		
	円	%		%	%	%
(期　首)2020年 2月25日	18,456	－	－	－	50.7	18.7
2月末	17,692	△4.1	－	－	68.6	8.7
3月末	15,859	△14.1	－	－	84.6	－
4月末	16,651	△9.8	－	－	80.1	－
5月末	17,355	△6.0	－	－	78.6	－
6月末	17,663	△4.3	－	－	78.7	－
7月末	18,322	△0.7	－	－	79.2	－
8月末	18,836	2.1	－	－	80.8	－
(信託終了日)2020年 9月25日	18,423	△0.2	－	－	80.7	－

(注1)期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注2)当ファンドは、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

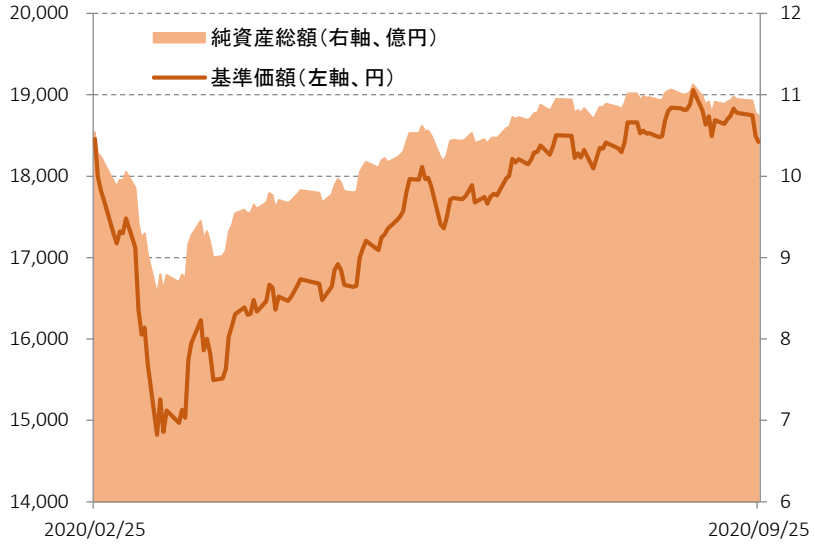
当期の運用状況

【期中の基準価額の推移】

当ファンドの第 13期(2020 年 2 月 26 日～2020 年 9 月 25 日)の運用状況をご報告いたします。

当期の基準価額は、2020 年 3 月 16 日に 14,823 円の最安値を付け、2020 年 9 月 4 日に 19,059 円の最高値を付けました。

設定から当期末までの基準価額の騰落率は+84.2%、当期の騰落率は-0.2%となりました。



【基準価額のハイライト】

	基準価額	日付
安値	14,823 円	2020 年 3 月 16 日
高値	19,059 円	2020 年 9 月 4 日

【基準価額の主な変動要因】

世界各国の株式市場の変動や為替の影響により、組み入れファンドの基準価額の変動があり、当ファンドの基準価額も変動します。新型コロナウイルス感染拡大の影響で今年 3 月では、株式市場が大きなダメージを受けましたが、その後、コロナウイルス感染対策とともに各国政府が金融政策や財政支援で経済を下支えすることで大きく上昇してきました。当ファンドについても、9 月初めには、基準価額が設定来最高値を更新しました。変動要因についての詳細は後述(5 頁)の『投資環境』の通りです。

【当ファンドのベンチマークとの差異】

当ファンドの目的・特色に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。従って、当ファンドとベンチマークおよび参考指数との対比グラフは表示しておりません。

当ファンドの運用経過

期初には、前期末から続いて、コムジェスト・グロースワールド(外国籍ユーロ建て)を運用の利便性も考え、新規組成日本籍ファンド 「コムジェスト世界株式ファンド(円建て)」に順次入れ替えを行いました。この時期、キャッシュ比率を高めにしていましたが、この入れ替えのタイミングで、売りと買いがあったために、さらにキャッシュ比率が 20～32%強に高まった期間が新型コロナウイルス禍によるマーケットの大きな下落と重なり、当ファンドの基準価額の下落は小さめになるという幸運もありました。3 月中旬には、コロナ禍の影響でマーケットが大きく下落、らくちんファンドの基準価額も年初来最安値となりましたが、その後、徐々に回復、4 月には、マーケットの影響を大きく受けやすい TOPIX ETF を全売却、また 5 月にはさわかみファンド、ひふみファンドを全売却し、現金比率を 20%に高めました。その後、マーケットは、さらに回復。9 月に入って基準価額は、設定来高値を更新しました。9 月 25 日、当ファンドは、コドモファンドに併合されました。

投資環境

2019 年末、中国武漢で感染が広がりはじめた新型コロナウイルスは、当初は一地方の突発的な出来事と思われていましたが、2020 年 1 月下旬には、日本、韓国、その他アジアの国が感染拡大の脅威にさらされる事態となり、2 月下旬から、ヨーロッパにも拡大、今期に入って世界の株式市場は大きく下落を始めます。3 月初旬には米国でも急速な感染拡大が始まり、当初抑え込みに自信を見せていたトランプ大統領も 3 月末には非常事態宣言を発令することになりました。ウイルスの感染による災厄は過去にもありましたが、急速なグローバル化の中で、世界的な規模での拡大に向かい、株式市場の未曾有の下落に向かうこととなりました。

3 月末から、米国では、感染拡大を防ぐための都市のロックダウンが NY をはじめとして全域に拡大、失業者が急増、海外との行き来も完全に封鎖となりました。こうした中、同時に、米国政府は、過去最大規模の金融政策、財政支援に乗り出し、経済の再生に向けて動き出しました。ヨーロッパもアジアも温度差はあるものの同じような状況で、医療崩壊をギリギリ起こさないように、感染を防ぐため、人の行き来を止め、経済活動を制限しながら、金融政策、財政支援で再生の道を探ってきました。

こうした中、最初に大きなダメージを受けた中国が、徹底したロックダウンや経済活動の制限、海外との往来の禁止を行い 6 月には、ほぼ拡大を抑え込み、9 月初めには大掛かりな「コロナ終息宣言」を行いました。

一方、ヨーロッパ、アメリカでは、中国ほど徹底した感染対策が取れず、感染拡大の沈静化はあるものの、コロナ終息時期は見通せない状況です。

株式市場は、各国政府の徹底した金融政策でゼロ金利状態が常態となり、失業者には程度の差こそあれ給付金等に支援があり、株式市場は 3 月末を底に順調に回復してきています。

分配金

ファンド併合による信託終了のため分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、存続ファンド「コドモファンド」に引き継がれ、当該ファンドの運用方針に基づき運用いたします。

お知らせ

【ファンド併合のお知らせ】

「らくちんファンド」（以下、「当ファンド」）は、「コドモファンド」（以下、「存続ファンド」）を対象として、当ファンドを消滅ファンドとするファンド併合を下記の通り行いました。当ファンドへご投資いただいているお客さまには、当ファンドの保有口数に応じて存続ファンドの受益権が割り当てられております。

記

【ファンド併合の理由】

当ファンドおよび存続ファンドは、運用に係る基本方針および運用方法、投資対象の種類や分類等、何れも類似した内容となっています。ファンドを併合することにより、経営資源を集中させ、より質の高い運用を提供することが可能となり、これまで以上にお客さまの資産形成により一層貢献できると考えられるため、下記のスケジュールでファンド併合を行いました。

＜スケジュール＞

2020 年 9 月 14 日（月）：当ファンド併合に関する所要の約款変更適用

2020 年 9 月 25 日（金）：割当比率計算日、当ファンドの信託終了日

2020 年 9 月 28 日（月）：ファンド併合日

＜存続ファンド割当の内容＞

当ファンドと存続ファンドの口数あたりの純資産総額の比に基づいて、当ファンドの口数あたりの存続ファンド割当比率が計算され、当ファンドの保有口数に応じて存続ファンドの受益権が割り当てられました。

当ファンドへご投資いただているお客さまには、当ファンドの受益権 1 口に対し、存続ファンドの受益権 0.9668942 口が割り当てられました。

＜その他＞

課税上は当ファンドの割当比率を考慮した取得価額をもとに取り扱われております。

＜存続ファンドの概要＞

ファンド名	コドモファンド
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、信託財産の長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。
信託期間	無期限
決算日	毎年 2 月 25 日（休業日の場合は翌営業日）
信託報酬	年 1.10%(税抜 1.00%)　実質的な負担：年 1.7±0.5%（税抜/概算）
信託財産留保額	なし

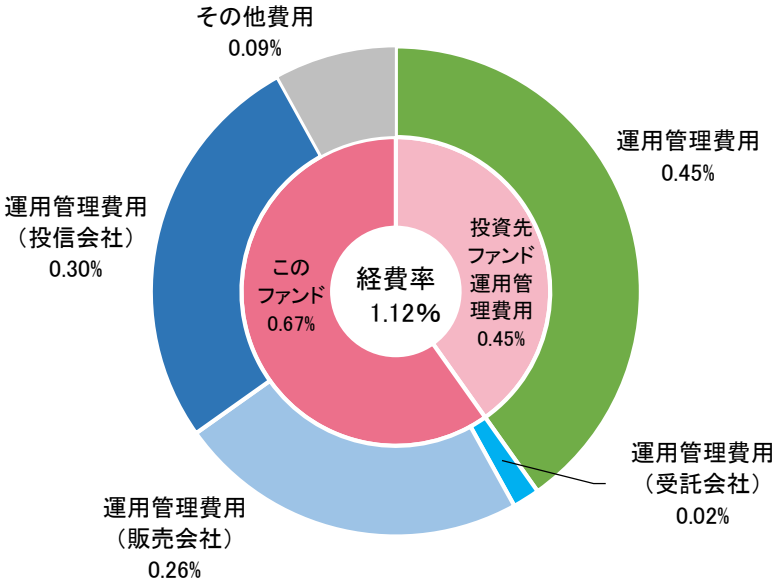
※ファンド併合とは複数の投資信託の信託財産を一つの投資信託の信託財産とすることをいいます。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 （2020 年 2 月 26 日～2020 年 9 月 25 日）		項目の概要
	金額(円)	比率(%)	
(a)信託報酬	101	0.579	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(53)	(0.304)	・委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(45)	(0.258)	・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.017)	・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b)売買委託手数料	1	0.006	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（投資信託受益証券）	(1)	(0.006)	・投資信託受益証券の売買に係る支払手数料
(c)保管費用等	15	0.086	(c)保管費用等＝期中の保管費用等÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(7)	(0.040)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(8)	(0.046)	・その他は、有価証券等の保管及び送金・移転等に要する費用
合計	116	0.664	
期中の平均基準価額は 17,457 円です。			

（注 1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注 2）消費税は報告日の税率を採用しております。
（注 3）金額は項目毎に円未満は四捨五入して表示しております。
（注 4）比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目毎に小数点以下第 4 位を四捨五入して表示しております。

【参考情報】
経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く）
当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1 口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は、1.12%です。



経費率（①+②）	1.12%
①このファンドの費用の比率	0.67%
②投資先ファンドの経費率	0.45%

・①の費用は、1 万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
・②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理比率を乗じて算出した概算です。
・各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
・各比率は、年率換算した値です。小数点以下第 3 位を四捨五入して表示しているため、合計が一致しない場合があります。
・投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券・投資証券です。
・①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
・上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
・投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

期中の売買及び取引の状況

投資信託受益証券　　（ 2020年2月26日から2020年9月25日まで ）

銘柄	買付		売付	
	単位数又は口数	金額	単位数又は口数	金額
国内	千口	千円	千口	千円
さわかみファンド	－	－	8,389.857	19,006
			(－)	(－)
NFTOPIX	－	－	32.580	45,150
			(－)	(－)
ひふみ投信	－	－	1,596.894	7,493
			(－)	(－)
コムジェスト世界株式ファンド	403,413.109	385,500	－	－
			(－)	(－)

投資証券　　（ 2020年2月26日から2020年9月25日まで ）

銘柄	買付		売付	
	単位数又は口数	金額	単位数又は口数	金額
ユーロ(アイルランド)	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
コムジェスト・グロース・ワールドEUR Ⅰ Acc	－	－	50.444429	1,560
	(－)	(－)	(－)	(－)

（注 1）金額は受渡し代金です。
（注 2）買付（ ）内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注 3）売付（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注 4）金額の単位未満は切捨てして表示しております。

利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。
（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第 11 条第 1 項に規定される利害関係人です。

第二種金融商品取引業商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

当期における委託会社の自己取引はありません。

自社による当ファンドの設定・解約状況

該当事項はありません。

組入資産の明細

国内投資信託受益証券　　2020年9月25日現在

銘柄	信託終了時		
	単位数	評　価　額	比率
	千口	千円	%
SBI中小型割安ジェイリバイブ	3.85	130,719	12.2
コムジェスト・ヨーロッパ90	214,477.828	256,815	23.9
コムジェスト・エマージング95	20,045.509	18,860	1.8
コムジェスト世界株式ファンド	419,913.109	436,457	40.6
合計　金　額	654,440.296	842,853	78.5
銘柄数 <比率>	4 銘柄 <78.5%>		

（注 1）合計欄の＜＞内は、純資産総額に対する評価額の比率です。
（注 2）評価額の単位未満は切捨てして表示しております。
（注 3）比率は項目毎に小数点以下第 2 位を四捨五入して表示しております。

外国投資信託受益証券　　2020年9月25日現在

銘柄	信託終了時			
	単位数	評　価　額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千日本・円	千円	%
(日本)				
SPDR Gold Shares	1.29	23,813	23,813	2.2
日本・円通貨計　金　額	1.29	23,813	23,813	2.2
銘柄数 <比率>	1 銘柄 <2.2%>			
合計　金　額	1.29	0	23,813	2.2
銘柄数 <比率>	1 銘柄 <2.2%>			

（注 1）邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。
　　なお、9 月 25 日における邦貨換算レートは、1日本・円＝1.00 円です。
（注 2）＜ ＞は純資産総額に対する各国別投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。
（注 3）評価額の単位未満は切捨てして表示しております。
（注 4）比率は項目毎に小数点以下第 2 位を四捨五入して表示しております。

投資信託財産の構成

2020年9月25日現在

項　　目	信託終了時	
	評　価　額	比　率
	千円	%
投資信託受益証券	866,666	80.6
コール・ローン等、その他	209,044	19.4
投資信託財産総額	1,075,711	100.0

（注 1）評価額の単位未満は切捨てして表示しております。
（注 2）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです
　　なお、9 月 25 日における邦貨換算レートは、1 日本・円＝1.00 円です
（注 3）当期末における外貨建資産(23,813 千円)の投資信託財産総額(1,075,711 千円)に対する比率は、2.2%です。
（注 4）比率は項目毎に小数点以下第 2 位を四捨五入して表示しております。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

2020年9月25日現在

項　　目	信託終了時
（A）資産	1,075,711,678円
コール・ローン等	209,044,973
投資信託受益証券　（評価額）	866,666,705
（B）負債	1,609,422
未払信託報酬	949,134
未払利息	1,683
その他未払費用	658,605
（C）純資産総額（A－B）	1,074,102,256
元本	583,027,598
次期繰越損益金	491,074,658
（D）受益権総口数	583,027,598口
1万口当り基準価額（C／D）	18,423円

（注）	期首元本額	571,127,340 円
	期中追加設定元本額	32,583,719 円
	期中一部解約元本額	20,683,461 円

損益の状況

当期　自 2020年2月26日　至 2020年9月25日

項　　目	当　　期
(A)配当等収益	△ 118,286円
受取利息	2,583
支払利息	△ 120,869
(B)有価証券売買損益	10,043,494
売買益	41,776,622
売買損	△ 31,733,128
(C)信託報酬等	△ 6,813,982
(D)当期損益金(A＋B＋C)	3,111,226
(E)前期繰越損益金	414,117,538
(F)追加信託差損益金	73,845,894
(配当等相当額)	(144,428,619)
(売買損益相当額)	(△ 70,582,725)
(G)合計(D＋E＋F)	491,074,658
次期繰越損益金(G)	491,074,658
追加信託差損益金	73,845,894
(配当等相当額)	(144,428,619)
(売買損益相当額)	(△ 70,582,725)
分配準備積立金	417,347,050
繰越損益金	△ 118,286

(注 1)　(B)有価証券売買損益は、信託終了時の評価替えによるものを含みます。

(注 2)　(C)信託報酬等には、信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注 3)　(F)追加信託差損差益とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注 4)　ファンド併合による信託終了のため分配は行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった利益(留保益)は、「コドモファンド」に引き継がれます。

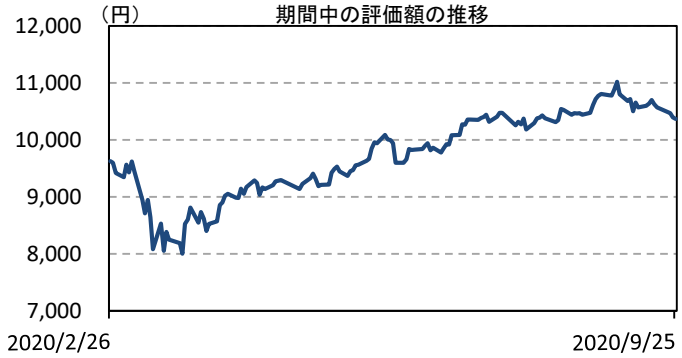
組入ファンドの評価額と為替レートの動き

当期計算期間中（2020 年 2 月 26 日～2020 年 9 月 25 日）の組入ファンドの評価額と為替レートの推移は以下の通りです。

1. コムジェスト世界株式ファンド（適格機関投資家限定）（円建て）

ｺﾑｼﾞｪｽﾄ世界株式ﾌｧﾝﾄﾞの当期の騰落率＊は、+7.66％でした。

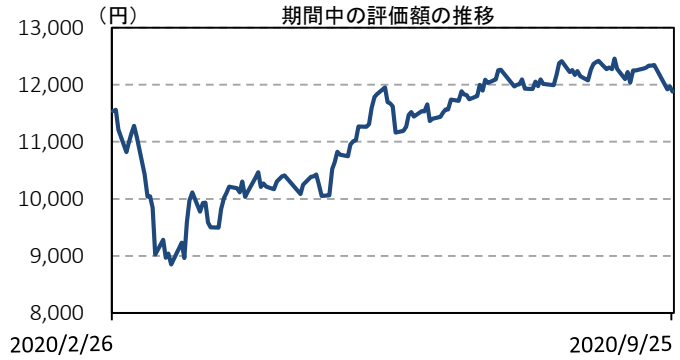
※当ファンドの基準価額の算定は、ｺﾑｼﾞｪｽﾄ世界株式ﾌｧﾝﾄﾞの前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますのでｺﾑｼﾞｪｽﾄ世界株式ﾌｧﾝﾄﾞの騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。



2. コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90（適格機関投資家限定）（円建て）

ｺﾑｼﾞｪｽﾄ・ﾖｰﾛｯﾊﾟ・ﾌｧﾝﾄﾞ 90 の当期の騰落率＊は、+2.96％でした。

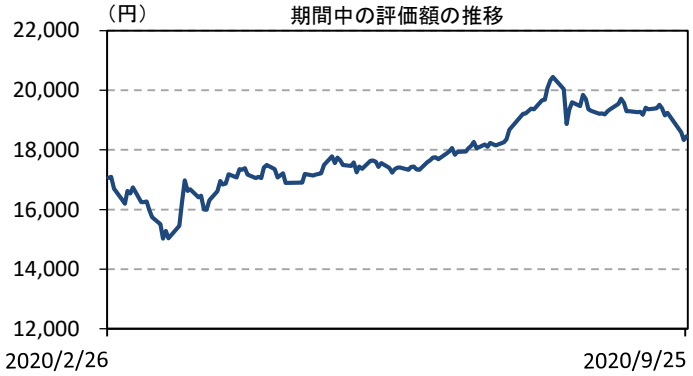
※当ファンドの基準価額の算定は、ｺﾑｼﾞｪｽﾄ・ﾖｰﾛｯﾊﾟ・ﾌｧﾝﾄﾞ90の前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、ｺﾑｼﾞｪｽﾄ・ﾖｰﾛｯﾊﾟ・ﾌｧﾝﾄﾞ90の騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。



3． SPDRゴールドシェア（適格機関投資家用）（円建て）

SPDR ｺﾞｰﾙﾄﾞｼｪｱの当期の騰落率＊は、+8.21％でした。

※当ファンドの基準価額の算定は、SPDRｺﾞｰﾙﾄﾞｼｪｱの当日の市場の終値を基に行う仕組みとなっておりますので、SPDRｺﾞｰﾙﾄﾞｼｪｱの騰落率は当ファンドの計算期間における当日の市場の終値を利用しています。



4．SBI中小型割安成長株ファンド　ジェイリバイブ（適格機関投資家専用）（円建て）

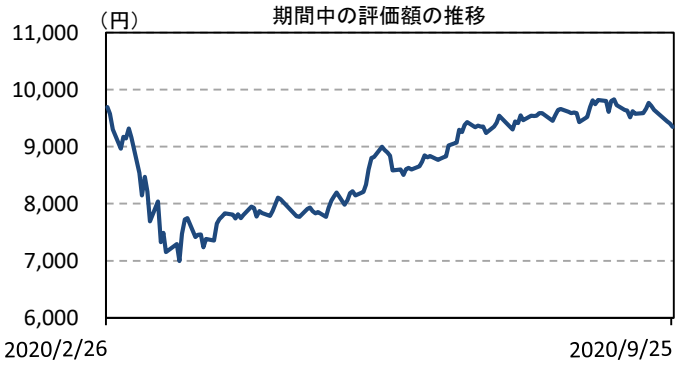
SBI 中小型割安成長株ﾌｧﾝﾄﾞ ｼﾞｪｲﾘﾊﾞｲﾌﾞの当期の騰落率＊は、+10.79％でした。

※当ファンドの基準価額の算定は、SBI中小型割安成長株ﾌｧﾝﾄﾞ ｼﾞｪｲﾘﾊﾞｲﾌﾞの前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、、SBI中小型割安成長株ﾌｧﾝﾄﾞ ｼﾞｪｲﾘﾊﾞｲﾌﾞの騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。

5. コムジェスト・エマージングマーケッツ・ファンド95（適格機関投資家限定）（円建て）

ｺﾑｼﾞｪｽﾄ・ｴﾏｰｼﾞﾝｸﾞﾏｰｹｯﾂ・ﾌｧﾝﾄﾞ 95 の当期の騰落率＊は、−3.58％でした。

※当ファンドの基準価額の算定は、ｺﾑｼﾞｪｽﾄ・ｴﾏｰｼﾞﾝｸﾞﾏｰｹｯﾂ・ﾌｧﾝﾄﾞ95の前営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますのでｺﾑｼﾞｪｽﾄ・ｴﾏｰｼﾞﾝｸﾞﾏｰｹｯﾂ・ﾌｧﾝﾄﾞ95の騰落率は当ファンドの計算期間における前営業日のものを利用しています。



組入ファンドの概要

以下は当ファンドが投資対象としているファンドの現況です。貸借対照表の資産の部に計上された投資信託受益証券および投資証券はこれらのファンドです。各ファンドにおいて、現時点で入手できる直近の決算情報を記載しております。

1．.コムジェスト世界株式ファンド（適格機関投資家限定）

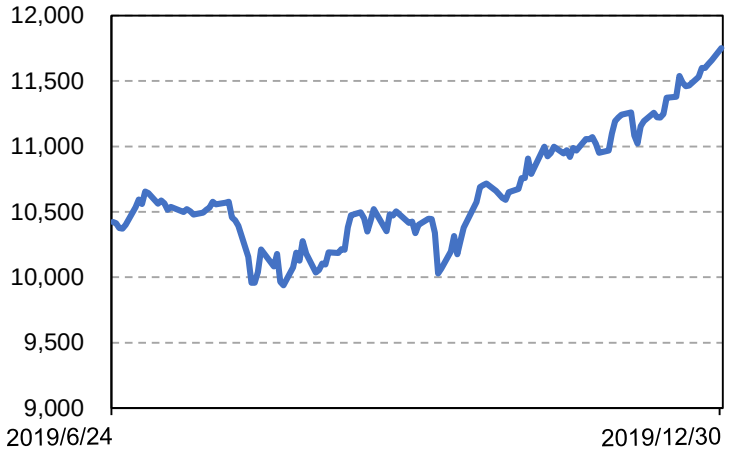
このファンドは 2020 年 2 月 13 日に設定され、2020 年 2 月 14 日より組入を開始しました。
初回決算を迎えておらず、直近の決算日情報がないため記載しておりません。

2. コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90（適格機関投資家限定）

このファンドは 2019 年 6 月 24 日より組入を開始しました。

■基準価額の推移（2019 年 6 月 24 日～2019 年 12 月 30 日）

（円）



■1 万口当たりの費用の明細

（2019 年 1 月 5 日～2019 年 12 月 30 日）

項目	金額（円）	比率（%）
（a）信託報酬	101	0.976
（投信会社）	(64)	(0.618)
（販売会社）	(31)	(0.304)
（受託会社）	(6)	(0.054)
（b）売買委託手数料	2	0.015
（株式）	(2)	(0.015)
（c）有価証券取引税	1	0.012
（株式）	(1)	(0.012)
（d）その他費用	7	0.070
（保管費用）	(4)	(0.041)
（監査費用）	(3)	(0.029)
（その他）	(0)	(0.000)
合計	111	1.073
期中の平均基準価額は 10,311 円です。		

(注 1)期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(注 2)消費税は報告日の税率を採用しております。
(注 3)売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。
(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(注 4)金額は項目毎に円未満を四捨五入して表示しております。
(注 5)比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目毎に小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■組入資産の明細（2019 年 12 月 30 日現在）

銘柄名	当期末
	比率
ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ　マザーファンド	99.5%
コール・ローン等、その他	0.5%
組入銘柄数	1 銘柄

（注1） ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ　マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（27,104,622 千円）の投資信託財産総額（27,231,114 千円）に対する比率は 99.5%です。
(注 2)外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

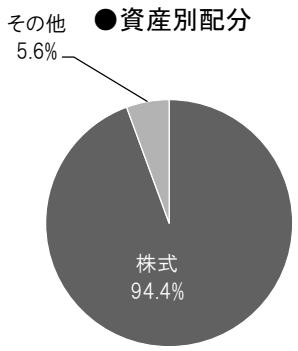
1 米ドル＝109.56 円	1 ユーロ＝122.54 円	1 ポンド＝143.48 円
1 スイスフラン＝112.40 円	1 スウェーデンクローナ＝11.75 円	1 デンマーククローネ＝16.40 円

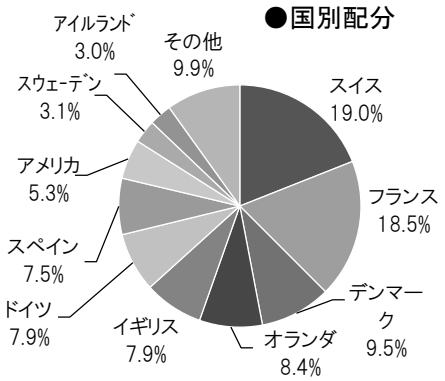
■組入上位 10 銘柄(2019 年 12 月 30 日現在)

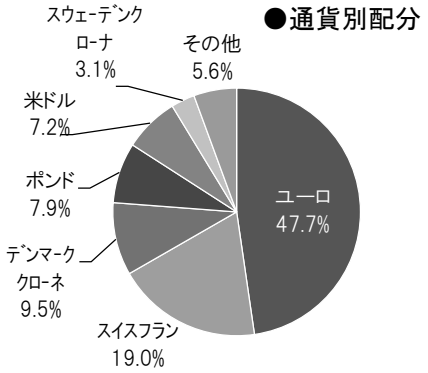
	銘柄名	MSCI 業種分類	通 貨	国(地域)	比率(%)
1	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	ヘルスケア	ｽｲｽﾌﾗﾝ	スイス	4.4
2	NOVO NORDISK A/S-B	ヘルスケア	ﾃﾞﾝﾏｰｸｸﾛｰﾈ	デンマーク	4.4
3	ASML HOLDING NV	情報技術	ユーロ	オランダ	4.4
4	ESSILORLUXOTTICA	一般消費財・サービス	ユーロ	フランス	4.4
5	STRAUMANN HOLDING AG-REG	ヘルスケア	ｽｲｽﾌﾗﾝ	スイス	4.1
6	INDITEX	一般消費財・サービス	ユーロ	スペイン	4.0
7	AMADEUS IT GROUP SA	情報技術	ユーロ	スペイン	3.5
8	HEINEKEN NV	生活必需品	ユーロ	オランダ	3.4
9	SAP SE	情報技術	ユーロ	ドイツ	3.4
10	DASSAULT SYSTEMES SA	情報技術	ユーロ	フランス	3.2
組入銘柄数		42 銘柄			

(注 1)比率は、純資産総額に対する割合です。

(注 2)国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。







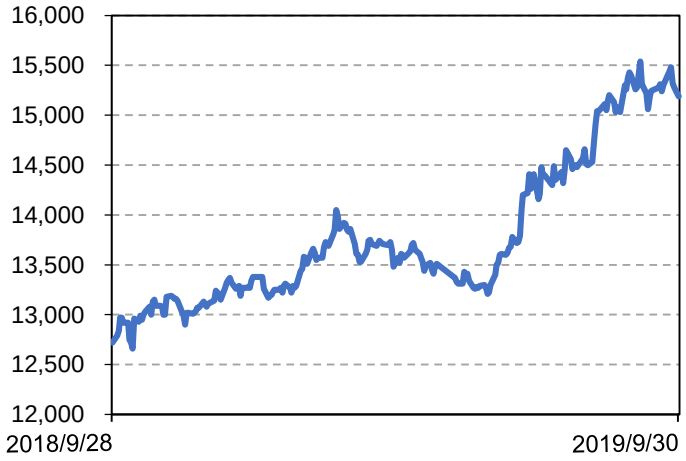
(注 1)比率は、純資産総額に対する割合です。

(注 2)国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

３．SPDRゴールド・シェア

■基準価額の推移（2018 年 9 月 29 日～2019 年 9 月 30 日）

（円）



■費用明細

（2019 年 9 月 30 日現在）

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬（年率）
0.088%	なし	0.40%

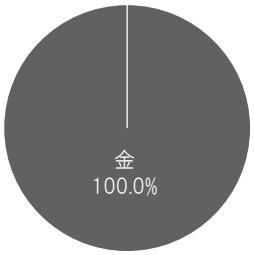
（注）期中の費用について、消費税のかかるものは消費税を含みます。

■組入資産の明細（2019 年 9 月 30 日現在）

銘柄名	当期末
	比率
金	100.0%
組入銘柄数	1 銘柄

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

●資産別配分



●国別配分

●通貨別配分

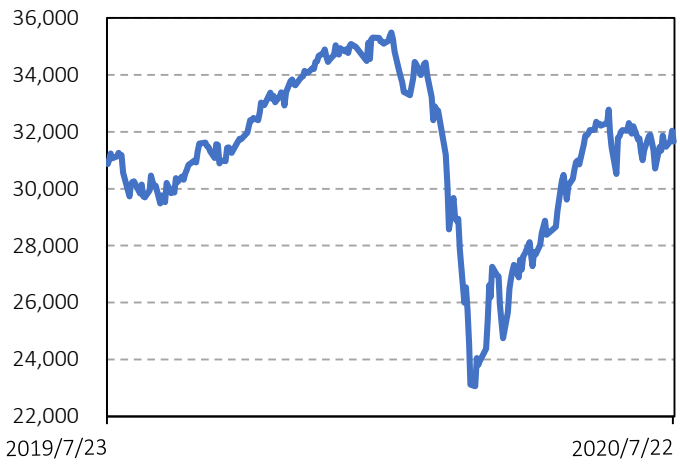
（注 1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注 2）国別配分につきましては発行国を表示しております。

4．SBI中小型割安成長株ファンド　ジェイリバイブ（適格機関投資家専用）

■基準価額の推移(2019 年 7 月 23 日～2020 年 7 月 22 日)

（円）



■1 口当たりの費用明細

（2019 年 7 月 23 日～2020 年 7 月 22 日）

項目	金額（円）	比率（%）
(a)信　託　報　酬	365	1.166
（　投　信　会　社　）	(345)	(1.100)
（　販　売　会　社　）	(3)	(0.011)
（　受　託　会　社　）	(17)	(0.055)
(b)売買委託手数料	41	0.132
（　株　　式　）	(41)	(0.132)
(c)その他費用	0	0.000
（その他）	(0)	(0.000)
合計	406	1.298
期中の平均基準価額は 31,339 円です。		

(注 1)期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(注 2)消費税は報告日の税率を採用しております。

(注 3)金額は項目毎に円未満は四捨五入して表示しております。

(注 4)売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。
(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数

(注 5)比率は 1 口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目毎に小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■組入資産の明細（2020 年 7 月 22 日現在）

銘柄名	当期末
	比率
中小型割安成長株・マザーファンド	100.0%
組入銘柄数	1 銘柄

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です

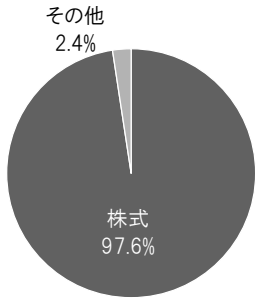
■組入上位 10 銘柄（2020 年 7 月 22 日現在）

	銘柄名	業種/種別　等	通　貨	国（地域）	比率（%）
1	SHOEI	その他製品	円	日本	3.8
2	ヨコオ	電気機器	円	日本	3.8
3	扶桑化学工業	化学	円	日本	3.8
4	ジョイフル本田	小売業	円	日本	3.7
5	プレステージ・インターナショナル	サービス業	円	日本	3.6
6	くら寿司	小売業	円	日本	3.5
7	ブロードリーフ	情報・通信業	円	日本	3.5
8	バリューコマース	サービス業	円	日本	3.4
9	プロトコーポレーション	情報・通信業	円	日本	3.0
10	M&A キャピタルパートナーズ	サービス業	円	日本	2.9
組入銘柄数		51 銘柄			

（注 1）比率は、純資産総額に対する割合です。

（注 2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

●資産別配分



●国別配分

●通貨別配分

（注 1）基準価額の推移、組入上位 10 銘柄、資産別・国別・通貨別のデータは 2020 年 7 月 22 日現在のものです。

（注 2）資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

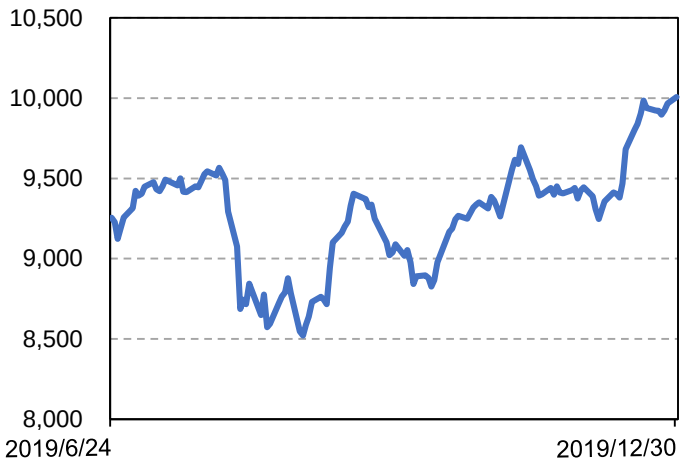
（注 3）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

５.コムジェスト・エマージングマーケッツ・ファンド９５（適格機関投資家限定）

このファンドは 2019 年 6 月 24 日より組入を開始しました。

■基準価額の推移（2019 年 6 月 24 日～2019 年 12 月 30 日）

（円）



■1 万口当たりの費用の明細

（2019 年 1 月 5 日～2019 年 12 月 30 日）

項目	金額（円）	比率（%）
（a）信託報酬	95	1.031
（投信会社）	(60)	(0.651)
（販売会社）	(30)	(0.325)
（受託会社）	(5)	(0.054)
（b）売買委託手数料	3	0.037
（株式）	(3)	(0.037)
（c）有価証券取引税	3	0.036
（株式）	(3)	(0.036)
（d）その他費用	15	0.159
（保管費用）	(13)	(0.136)
（監査費用）	(2)	(0.020)
（その他）	(0)	(0.003)
合計	116	1.263
期中の平均基準価額は 9,218 円です。		

(注 1)期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(注 2)消費税は報告日の税率を採用しております。
(注 3)売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。
(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(注 4)金額は項目毎に円未満を四捨五入して表示しております。
(注 5)比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目毎に小数第3位未満は四捨五入して表示しております。

■組入資産の明細（2019 年 12 月 30 日現在）

銘柄名	当期末
	比率
ニッポンコムジェスト・エマージングマーケッツ　マザーファンド	99.5%
コール・ローン等、その他	0.5%
組入銘柄数	1 銘柄

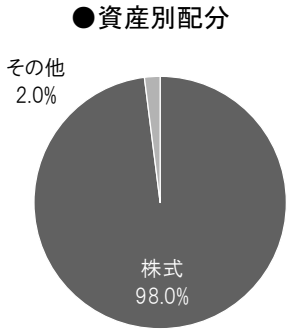
（注1）ニッポンコムジェスト・エマージングマーケッツ　マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（17,867,562 千円）の投資信託財産総額（17,918,536 千円）に対する比率は 99.7%です。
(注 2)外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

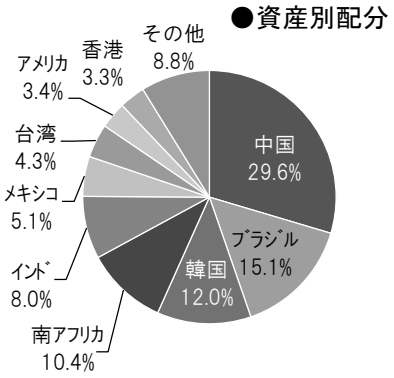
1オフショア人民元＝15.67 円	1米ドル＝109.56 円	1メキシコペソ＝5.82 円	1ブラジルレアル＝27.04 円
1ユーロ＝122.54 円	1トルコリラ＝18.42 円	1香港ドル＝14.07 円	1インドネシアルピア＝0.0079 円
1 韓国ウォン＝0.0946 円	1インディアンルピー＝1.54 円	1南アフリカランド＝7.84 円	

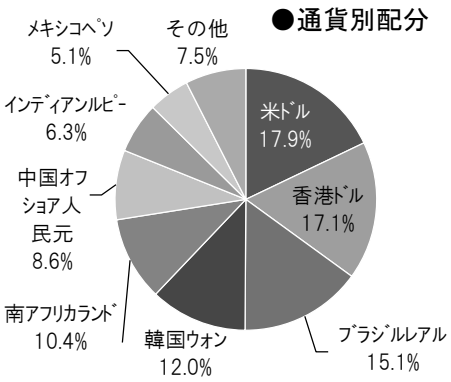
■組入上位 10 銘柄（2019 年 12 月 30 日現在）

	銘柄名	MSCI 業種分類	通 貨	国（地域）	比率（%）
1	PING AN INSURANCE GROUP CO-H	金融	香港ﾄﾞﾙ	中国	6.8
2	SAMSUNG ELECTRONICS CO.,LTD.	情報技術	韓国ｳｫﾝ	韓国	4.4
3	NETEASE INC ADR	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｻｰﾋﾞｽ	米ﾄﾞﾙ	中国	4.4
4	BB SEGURIDADE PARTICIPACOES SA	金融	ﾌﾞﾗｼﾞﾙﾚｱﾙ	ブラジル	4.4
5	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	情報技術	米ﾄﾞﾙ	台湾	4.3
6	SANLAM LTD	金融	南ｱﾌﾘｶﾗﾝﾄﾞ	南アフリカ	3.6
7	COGNIZANT TECHNOLOGY SOLUTION A ORD	情報技術	米ﾄﾞﾙ	アメリカ	3.4
8	AIA GROUP LTD	金融	香港ﾄﾞﾙ	香港	3.3
9	INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP CO.	生活必需品	中国ｵﾌｼｮｱ人民元	中国	3.2
10	FOMENTO ECONOMICO MEXICANO	生活必需品	ﾒｷｼｺﾍﾟｿ	メキシコ	3.2
組入銘柄数		42 銘柄			

（注 1）比率は、純資産総額に対する割合です。
（注 2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。







（注 1）比率は、純資産総額に対する割合です。
（注 2）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。